





頚椎椎弓形成術スケジュール

*この表はおよその経過をお知らせするものです。状況により予定通りにはならないこともありますので、予めご承知ください。

下関市立市民病院 H27年11月12日作成

月・日	入院～手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	4～6日目	7～18日目	19日目 退院	
・目標	手術の必要性と内容が理解できる。	手術の準備が整う。	術後合併症が起きない。	異常を早期発見できる。痛みがコントロールがされている。身の回りのことが自分でできる。日常生活の留意点が理解できる。						
・食事	制限はありません。(医師の指示による) 夕食まで食べることができます。	絶食です。飲物に関しては前日に麻酔科医師の指示をお伝えします。薬は麻酔科医の指示のある方のみ内服します。	絶飲食です。 	朝からベットを上げ食事ができません。内服も再開しません。	制限はありません。(医師の指示による)					
・排泄	排便を確認します。		手術室で尿管を挿入します。	安定した歩行が出来たら尿管を抜きます。						
・安静度		車椅子かベットで手術室に行きます。	翌朝まで寝たまま過ごします。頭は動かさません。							
・保清	手と足の爪を切ってください。入浴します。			からだをタオルで拭きます。	シャワーがができます。					
・治療 ・処置 ・検査	指定の髪型へ散髪をしていただきます。 リハビリがあります。 内服中の薬のチェックがあります。いつも飲んでる薬を持参してください。	点滴をします。抗生剤の点滴があります。 		リハビリを開始します。 	1、3、7、14日目に採血があります 7日目にレントゲンがあります。 結果によって他にも検査が追加されることがあります。 		ドレーンを抜きます。			抜糸します。
・肺梗塞 予防	パンフレットによる指導があります。		間欠的空気圧迫装置を装着します。	弾性ストッキングを装着し、運動による予防を行います。						
・説明 ・指導	看護師よりオリエンテーションを行います。 手術について主治医より説明があります。(ご家族の同席をお願いします)	家族の方は手術が終わるまで外の控え室で待機して下さい。 主治医よりご家族の方へ結果説明があります。		枕の高さをご相談ください。高い枕はご用意できません。 治療の進行に合わせて、医師や看護師・リハビリスタッフ・薬剤師・栄養士・医療相談員がその都度、説明に伺わせていただきます。ご家族にも説明をさせていただくことがあります。病棟より、ご家族様へ連絡をさせていただくことがありますのでご了承ください。 ※保険等の書類の必要な方は、退院決定後1階11番窓口にご提出下さい。						

退院予定日

●準備していただくもの すべての物に記名をお願いします

* 弾性ストッキング = 足を適度に圧迫して血流量を増加させるための靴下です。病院で用意します。
* 手術前は必ず髪を洗ってください。首すじもしっかり洗ってください。

- 前あきの寝巻き2枚(病院でお貸しすることもできます)
- T字帯 2枚(おむつの方は不要)
- 運動できる服(上下のパジャマをお貸しすることもできます)
- リハビリ用の靴(かがまなくてもはける物)
- 入れ歯入れ
- タオル 3枚
- バスタオル 3枚
- ティッシュ1箱
- らくのみ

病名:

主治医:

受持ち看護師:

患者様氏名:

継続的なリハビリテーションが必要となる患者様には、当院での治療終了後、リハビリを専門的に行う病院へ転院していただくこととなります。ご不明な点は医師や看護師、医療相談員にお尋ねください。